

たくさんの食料届く

市社協の「子ども食糧プロジェクト」

「臨時休校中の子どもとその家族を支える見守りプロジェクト」

を始めた福知山市社会福祉協議会（夜久豊基会長）に、たくさんの善意の寄付が集まった。

見守り活動をしつつ、家庭の負担軽減のための食料品を一緒に配る内容で、活動で必要な食料を11日から募ったところ、レトルト食料、菓子など約1800食が寄せられた。

新型コロナウイルスの影響で「子ども食堂」を開くことができなくなった市内の実施団体から、各家庭について心配する声があり、相談を受けた社協が事業を企画。見守り活動の実施団体と食料を募っていた。

その結果、20人以上の個人と15団体、企業から缶詰、カップ麺、ジュース、米など、常温保存ができる食料がたくさん寄せられた。自分の小遣いで購入した食料を寄付した子や、大きな段ボール4箱分の菓子を寄せた企業などもあった。

このほか、市内で食品卸業を営む中庄本店が、21日に3千食近い

食料を寄せる予定にしている。

一方、活動団体は市内の6団体が手を挙げており、対象家庭は180世帯以上になる。企画当初の休校期間だった31日までの間に見守り活動をして配布する。

夜久会長は「たくさんのご支援を頂き、大変感謝しています。一日でも早く、見守り活動を実施して各家庭に届けたい」と話している。

食料の寄付があった団体、企業は次の通り。
 NPO法人京都丹波・丹後ネットワーク
 NPO法人昭和ボランティアクラブ
 エフーズ福知山工場
 三ツ丸ストア
 上川口地区福祉推進協議会
 三岳地区民生児童委員
 ヲローソン福知山多保市店
 京都生協両丹ブロック事務局
 福知山市連合婦人会
 立正校成会
 福知山市老人クラブ連合会
 女性委員会
 三和地区民生児童委員協議会
 いずみ会
 六人部ブロック
 桃映地区民生児童委員協議会
 六人部地区民生児童委員協議会

24日に配布活動

ひゅつまんネット

市内で子ども食堂に取り組みNPO法人ひゅつまんネット北ぎんき（小西健司理事長）

は24日午前10時から午後2時まで、夕陽が丘の丘老人施設広場で、これらの食料品を配布し、見守り活動をする。対象家庭のほか、地域外の支援の必要な子どもがいる家庭にも渡す。当日のみ、同法人の携帯電話090・5354・7145で問い合わせを受け付ける。40食限定で、なくなり次第終了する。



たくさんの食料が寄せられた（総合福祉会館）